



主催：同志社大学社会福祉学会「ピースプロジェクト」  
共催：同志社大学社会福祉教育・研究支援センター

ワークショップ 「平和・非暴力について私の言葉で語ろう」

## ーパート2：「ジェンダーバイオレンス」ー

### ー プログラム ー

- 16：45 あいさつ  
16：50～17：30 おはなし「性暴力被害者をつくらないために」  
井上 摩耶子 先生（ウィメンズカウンセリング京都）  
17：30～18：20 グループ・ディスカッション  
性暴力って何？  
性暴力について身近に感じたことは？  
どのような問題を感じますか？  
私たちはこの問題に対して何ができますか？  
などについて自由に意見交換  
18：20～18：45 グループから全体の報告・まとめ

日時： 2008年11月12日（水）  
16：45～18：45  
場所： 今出川キャンパス  
臨光館 207 号室

ジェンダー意識を高め、大切な問題について一緒に考えてみませんか？  
是非ご参加ください！

#### ワークショップの趣旨：

ピースプロジェクトでは発足以来、論文やシンポジウム、アピール文などという形で平和と福祉について問題提起をしてきました。また福祉学や実践に携わるものとして、平和を脅かす動きに危機感を覚え、オピニオンを発信してきました。そして、平和について、あるいは非戦、非暴力について、またそのようなテーマと社会福祉のつながりについて、学生の意見や考えを聞くことが重要であると考えました。昨年度は「平和創りとは？」というテーマでワークショップを企画し、福祉と平和のつながり、あるいは私たちの日常生活と平和について共に考える機会となりました。

今年度は「ジェンダーバイオレンス」、いわゆる性暴力をテーマにワークショップを企画しました。大学生が身体的、精神的暴力の被害にあうことも少なくありません。しかし性暴力についての意識は低く、大学で積極的に取り組んでいるとは言えません。性暴力は男子学生にも女子学生にもとても身近な問題です。今回はフェミニストカウンセラーとしてこの問題に取り組まれている井上摩耶子先生を講師として女性に対する暴力という問題への理解を深めたいと考えました。その後のディスカッションでは学生同士の意見交換をすることでこの大切な問題に対する意識をさらに深める機会にしたいと思えます。

\*同志社社会福祉学会の「ピースプロジェクト」は2001年のアフガニスタン空爆、イラク戦争などの動きに危機感をおぼえ、社会福祉の立場から非戦・非暴力の理念をアピールするために発足しました。